

## 競合品目・競合企業リスト

平成 24 年 10 月 31 日

販売名	① ストパン	製造販売元	大正製薬株式会社
-----	--------	-------	----------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目 1	ブスコパンA錠	エスエス製薬株式会社
競合品目 2	サクロンQ	エーザイ株式会社
競合品目 3	ブスコパンMカプセル	エスエス製薬株式会社

競合品目を選定した理由
<p>本品の効能「胃痛・腹痛・さしこみ（腹部疝痛）」と同様の効能を持つ一般用医薬品の胃腸鎮痛鎮痙薬のうち、以下の主要 3 製品を競合品とした。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. ブスコパンA錠（第2類医薬品） （成分：ブチルスコポラミン臭化物）</li><li>2. サクロンQ（第2類医薬品） （成分：オキセサゼイン）</li><li>3. ブスコパンMカプセル（第2類医薬品） （成分：ブチルスコポラミン臭化物、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム）</li></ol>

## 競合品目・競合企業リスト

平成 24 年 10 月 26 日

販売名	ドーロンゲル ドーロンテープ ドーロンテープ L ドーロンローション (他 27 名称)	製造販売元	同仁医薬化工株式会社
-----	--	-------	------------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	パテックスうすびたシップ	ニプロパッチ株式会社
競合品目2	ニューアンメルツヨココ A	小林製薬株式会社
競合品目3	バンテリンコーワ液 S	興和株式会社

競合品目を選定した理由
<p>本剤は、「ジクロフェナクナトリウム」を有効成分とする鎮痛消炎剤である。</p> <p>OTC 外用鎮痛消炎剤市場における 2011 年の売上上位品目は、パテックスうすびたシップ(サリチル酸グリコール製剤)、ニューアンメルツヨココ A(サリチル酸グリコール製剤)、バンテリンコーワ液 S(インドメタシン製剤)である。</p> <p>これらはいずれも消炎鎮痛作用があり、本剤の効能・効果である『関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫』と類似の効能・効果を有していることから、本剤の競合品目と考える。</p>

## 競合品目・競合企業リスト

平成 24 年 10 月 26 日

販売名	イブアウターテープ イブアウターパップ L イブアウターゲルほか	製造販売元	エスエス製薬株式会社
-----	--	-------	------------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	パテックスうすぴたシップ	ニプロパッチ株式会社
競合品目2	ニューアンメルツヨココ A	小林製薬株式会社
競合品目3	バンテリンコーワ液 S	興和株式会社

競合品目を選定した理由
<p>OTC 外用鎮痛消炎剤市場における 2011 年の売上上位品目は、パテックスうすぴたシップ(サリチル酸グリコール製剤)、ニューアンメルツヨココ A(サリチル酸グリコール製剤)、バンテリンコーワ液 S(インドメタシン製剤)である。</p> <p>これらはいずれも消炎鎮痛作用があり、本剤の効能・効果である『関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫』と類似の効能・効果を有していることから、本剤の競合品目と考えます。</p>

## 競合品目・競合企業リスト

平成 24 年 10 月 30 日

販売名	フェイタスZゲル フェイタスZ フェイタスZシップ 他	製造販売元	久光製薬株式会社
-----	-----------------------------------	-------	----------

薬事分科会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	パテックスうすびたシップ	ニプロパッチ株式会社
競合品目2	ニューアンメルツヨコココA	小林製薬株式会社
競合品目3	バンテリンコーワ液S	興和株式会社

競合品目を選定した理由
<p>OTC 外用鎮痛消炎剤市場における 2011 年の売上上位品目は、パテックスうすびたシップ(サリチル酸グリコール製剤)、ニューアンメルツヨコココA(サリチル酸グリコール製剤)、バンテリンコーワ液S(インドメタシン製剤)である。</p> <p>これらはいずれも消炎鎮痛作用があり、本剤の効能・効果である『関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫』と類似の効能・効果を有していることから、本剤の競合品目と考えます。</p>